

Japan DevOps and Cloud Application Platforms (Japanese Version)

AN IDC CONTINUOUS INTELLIGENCE SERVICE

DevOpsは開発、運用、ビジネスの各組織が一体となってソフトウェアやITサービスを継続的に提供し、企業のビジネスケイパビリティを高めていくための方法です。デジタルトランスフォーメーションの実現のためには、DevOpsに取り組むことが重要となります。IDC Japan年間情報提供サービス「Japan DevOps and Cloud Application Platforms (Japanese Version)」では、DevOpsソリューションに関連するソフトウェアとクラウドサービスに焦点を当て、市場動向分析、ベンダーシェア分析、市場規模予測、ユーザー動向分析を行います。2022年ではローコードをはじめとするアプリケーションプラットフォームの市場動向の調査を強化しています。

Markets and Subjects Analyzed

- DevOpsの実践動向
- 開発者/開発ツールの動向
- DevOpsソフトウェア
- 開発ツール/サービス
- クラウドネイティブプラットフォーム
- コンテナインフラストラクチャ (Docker、Kubernetes)
- システム/サービス管理
- コンピューティングソフトウェア (仮想化、OSなど)
- PaaS (アプリケーションPaaS、インテグレーションPaaS)
- ローコードプラットフォーム

Core Research

- 国内DevOpsソフトウェア市場予測
- 国内DevOps/開発者/開発ツールの動向
- 国内ローコードプラットフォームの市場動向
- 国内クラウドネイティブプラットフォームの採用動向
- 国内システム/サービス管理ソフトウェア市場 予測とシェア
- 国内コンピューティングソフトウェア市場 予測とシェア
- 国内コンテナインフラストラクチャソフトウェア市場予測
- 国内アプリケーションプラットフォーム/PaaS市場予測
- DevOpsと開発者の将来動向
- IDC FutureScape: Worldwide Developers and DevOps 2022 Predictions - Japan Implications

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下Webサイトをご参照ください。: [Japan DevOps and Cloud Application Platforms \(Japanese Version\)](#).

Key Questions Answered

1. 各ソフトウェア市場における市場規模と成長率はどうなっていくのか?
2. 各ソフトウェアベンダーの売上金額とシェアの動向はどうなっているのか?
3. DevOps市場とアプリケーションプラットフォーム市場に影響を与える技術や環境要因は何か?
4. 企業におけるクラウドネイティブプラットフォームの利用ニーズにどのような変化が出ているのか?
5. 企業のDevOpsの実態はどうなっているのか?
6. 企業のローコードプラットフォームの採用状況はどうなっているのか?

Companies Analyzed

IDCでは、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較/分析を行います (アルファベット順、50音順)。

CA Technologies、IBM、NEC、オラクル、シトリックス・システムズ、シマンテック、日本ヒューレット・パカード、日立製作所、富士通、マイクロソフト、レッドハット、ヴェムウェア、その他